



自治協議会が 元気な地域づくりの
今、を発信

御幸地区

(No. 7)

新組織へ挑戦

御幸地区は、平成27年度に策定した地域計画の将来像「地域の魅力と絆で老若男女が生き活きするまち みゆき」を目指し、本年度から組織をこれまでの3部会から5部会（総務部会、社会教育部会、青少年育成部会、まちづくり部会、健康福祉部会）へと再編しました。各部会には役員（部会長、副部会長、書記）を配置し、部会ごとにより活発な活動ができるような体制を組織しました。新体制が始まりまだ半年ですが、これまでの事業に加え、部会の特徴を生かしながら新しい事業にも取り組む予定です。

また、御幸コミュニティセンターが、これまでの男女共同参画センターへ移転したことに伴い、公募により、愛称が「みゆき未来館」となりました。「みゆき未来館」が、地域の皆さんの未来につながる場所になるように願っています。



▲みゆき未来館の開館日時は、月～土曜日の8時30分～17時15分

子どもの生きる力を育てよう！

本協議会では、青少年育成部会を中心に子ども向け事業を行っています。本年度は、隔週土曜日に、「わんぱく教室」（絵画、書道、将棋、みざれ太鼓、よさこい踊り、卓球）を開催。夏・冬休みには、宿題に取り組む「わんぱく寺子屋」や、夏休みに日帰りで「わんぱく夏休みバス研修」等を実施してい

ます。

「わんぱく寺子屋」は、御幸小児童を対象に、生活習慣が乱れがちな夏・冬休みでの、学習習慣の定着を目的としたものです。児童約60名が学習支援ボランティアに見守られながら、学校の宿題・絵画・書道等に熱心に取り組んでいます。参加児童の保護者からも大変喜ばれています。



▲学習支援ボランティアが児童の宿題や学習課題をサポートする、わんぱく寺子屋の様子

8月の「わんぱく夏休みバス研修」では、宗像市大島で小アジ釣りやシーカヤック、貝殻を使った写真立て作りを体験しました。小アジ釣りでは、魚に触れることができ、釣り針から魚を取ることができない子が多く、体験不足の子どもの多いことが分かりました。本協議会では、今後も子どもの「生きる

力」が育めるような取組を行いましたと考えています。また、御幸地区の小中学生を対象に「みゆき未来館」の一部施設を開放しています。ぜひ、遊びに来てください。



▲波止場で魚釣りを体験

みゆき未来館の 小中学生向け開放日



曜日	時間
火曜日、木曜日	15:00～16:30
第1・3土曜日	13:30～16:30
第2・4土曜日	15:30～16:30

●問合せ 市民協働推進課 コミ
ユニティ支援係 7554982